

歩くのは、きつくて、食反こうすれさんをす  
るときも目がりたい、このようなん、  
いいことがあたけで、しゃくじょんなど  
楽しいことがあったのでよかったです



ロッククライミングが一番楽しかった。とても高まで  
登り命がながわ、たけど、それでも布がたです。飯ごう  
炊さんでは、やけどをしてしまい、時間の $\frac{1}{5}$ くらい  
が参加できませんでした。そこはとても悲しかったです。  
夜は、友達と静かになりました。朝は気持ち  
のいい朝でした。とても楽しい2日でした。



山登りがきつかった  
ご飯がおいしくてさなかた  
火をうけるのが樂しかった  
ロッククライミングするがたのしかった  
3月に入れたがたのがいやだった。



きつかった。夜ねむれなかた。クライミングできなかた。でも友達との親ぼくを深めたり、友達との助け合いなどてますみを少してつくることができたといふのがとても良かったと思った。



これを聴いていは時、到着のメンバーが「いいでいたので、その人のサインを書かれておけ」ときつめたけれど、自分の体力をつけてために、と思わずすい登れたので、気持ちはずこいなと思った。クライミングで、ビーレイには、ペツル社製の「ウイクリ」が見えたので、また、つる、クライヤモントのハーネスが僕もみてとれられかけた。できれば、リードではなく、トーナメントシングがかかるや。



山登りは初めてで楽しかった。食事は欠点はありましたが、主なのが良かった。レクレーションのクライミングウォールは少ししかなかったけど、そこも楽しかった。毎晩講習では、人呼のヤリ方などが分かってまるよになったのが良かった。

今回の引れあい学級で、食や生物の大切さが分かった。

山登り小豆がかかるで」と思った。



ロッククライングが難しく足が震え落ちる  
と思ったけど汗はって上までのはれたの  
で良かった。  
三池山を登るのが達成感がありて次は  
ほかの山と比べみたいです。  
普通救命講習がとてもためになつた



、三池山の登山まではとてもきつかったけど下山までは  
楽しくてみんなで協力できました。  
。テント生活の夜は緊しかった。先生が近くにいるか  
どうかなどみんなで石窓かめあくスリルをあじわった  
。これかい学級で一番たのむなったものは  
普通救命講習です。最初はできなかつてうら  
しいはしてでしたが教えてもらってきよようになつた  
のでやれやれなりようにしたい。



海底ごうふさんなどごけもりが目にしみて痛かった  
けど、その後に食べたカレーがすごくうまかった。  
協力することは、なによりも大切だと思った。あと  
三池山の頂上の絶景がきれいだった。



泊まる中で夕食をつくるのは小学校ではなかたからもう一段階成長できた。飯ごはんはしたことがなかったのでできてきつとれしかった。自分の係の仕事を忘れずにきちんとできただ。



私は、ふれあい学級に行くという話を聞いたとき、ただ歩いて、三塚山に登って、きついだけだと思っていました。

その当日、やつぱりきつかったです。でも、私は、とても自分のために行なったと思っています。それは、あきらめないというじです。

ふれあい学級のスローがこれもあるように、「やればできる」と自分を信じて、最後まであきらめのぎにならなかったので、ヨーロッパっこになりました。ついでたら、たくさん友達と一緒にしゃべったり、色々な体験をして、つかなか「きっとこんな感じしかったんですね。」



○私が一番がんばったのは、飯ごはん炊いて、班の中では、一番がんばーー!と思つたぐらい、できたと思う。(Sができた⑪)

○レクレーションの、クライミングでは、こうしの先生方が、「センスあるね~」といわれてラジカルなのを覚えている。といなとが「つまたいえた!」

○救命講習では、先生が、私の友達のお母さんだったのですことからよくやられた。しかも協力してた友達を学んだので、これが生かしたい(KS)

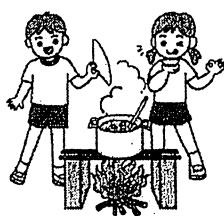
○今回のふれあい学級で、ごはんの作り方、人の考え方、集団生活ができたよと、とてもたくさんのこと学んだよ! KSがつくせ!!(2)



三池山登山がきっかけで、「やればできるK&S」が「山登り」で達成できましたのでよかったです。普通救命講習を受けたもし自分が前に人が倒れていたら助けられるので救命講習を受けてよかったです。



私は三池山を登っていてさついためと思っていて弱音をはよっていたら班の人が「がんばろう！」と言ってくれたので山頂まで登ることが出来ました。飯ごと炊きの時とても目が痛くてあまり仕事が出来なかつたので次は目が痛くてもがんばります普通救命講習で習ったことをこれからもいかして行きたいです。



山登りの時に、班の人たちが「バッジ」を持ってくれたのでうれしかったです。  
歩けないとき、あきらめかけたときもあったけど、「あと少し、あと少し」と進んでいたら、117km大自走につきました。211kmとさはすこくうれしかったです。やればできると達成できました。



この、小さい学級で楽しかったことはテント生活で朝は早く起きてこわい話おもしろい話をしたことですあと、飯ごうださん」はすぐく目がいたかったです。涙が出てきました。私は野菜の皮をきり、切ることをしました。おじさんのちょうどせつも少しほじました。私は三池山に登ったことが強く印象に残りました。三つが丘山がんばってよかったと思います。

思い出に残り活動になりました。



はじめ歩いたとき毛一やねって思いました。でも、班のみんながいい感じで、よしよしといふおふくろってどちらかう見えました。そして、ほんとうすいさんは、はじめてたつたつとからうよいことを見たけど、生活班のみんながつるがつるました。

テント生活は、またんはまおおきい人にもたくさんはないので、みんながいたのです。しかし、テント生活も、自分の力でしゃれたり、へんてつけたり、かりました。へこみあい学級だからあってよか、です。



食反ふう炊さんと玉ねぎを切ったり野菜のかわを  
おいたりするのが楽しかった。

ひけありと玉ねぎは、やがかった。

テント生活は、虫かはいてきたりしたけど、  
みんなで楽しく生活できました。



みんなで楽しくできたのでよかったです。

・飯ごう炊さん の時 目がじゃうけつして、少ししかできなかった。

・あれあ、学級でしゃべー シュンなどいもうとすることが  
できたのでよかったです。

・三池山に登った後、リフレス おもたまで歩くのですが  
くつかったです。

・スロー カンを達成は できただと思つたので  
かったです。



生まれて初めて、15kmを4時間かけて歩きました。途中、歩けなくなるかねあと  
思つたけど、なにもなく、ケガもなく、たどりつくことが出来てよかったです  
思います。三池山登山は、のぼりや、くだりが多め、大変だったけど、  
頂上まで、のぼりました。頂上で食べてお弁当は、いつもより何倍も  
おいしく感じられました。もつかつてけど、いい思い出になりました。  
今まで、つよい経験だったのですから、たと思ひます。

これからも、あきらめそうになつたときは、スローカンの  
やればできる～K&Sを忘れず活動してほしいです。



三池山登山など、何時間も15km以上も歩いてつらい時もあった  
けどみんなで「たいじょう」、「荷物持とるか」などの声かけではけまし合いな  
がら、歩いたのでよかったです。

飯ごう炊さんでは、みんなで協力し合いながら、火をおこしたり、野菜を  
切ったりできただのでよかったです。

三池山には初めて登ったのでいい経験になったなと  
思いました。



ふれあい学級に行くまでは、ただ単に「つかれるだけのものだ」と思っていましたが、  
実際にに行って、そうではなく、色々な事が学べる、学べた。ということを  
感じました。例えば、三池山登山などです。確かに、つかれましたよ。  
それ以上に仲間と協力すること、などを思い知らされたのですからね。  
レクレーションも、とても楽しかったです。コツコツライミングでは、  
リタイアしてしまったので、機会があればまた是非、行ってリベンジをして  
みたいと思います。多分、私だけではなく、一人一人が、何かを  
得られたのではないか、と思います。ふれあい学級はとても楽しかったです。

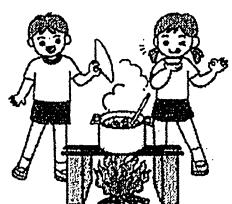


※高橋先生のドッキリは、本当に大成功でしたね。

宿舎中から、三池山、リフレスまで、最後まで歩くことになりました  
ので、よかったです。自分たちで、何でも考えて動くこと  
ができました。いろいろと大変だったけれど、その分  
楽しいこともありました。また、飯ごう炊さんやレクレーション  
テント生活など、とても楽しかったです。  
まりを守ってできていたので  
よかったです。

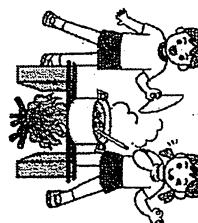


三池山にのぼったことがなくて初めてのぼったときはきついと  
思ったけど、今ぼりまたりしたらとてもうれしかった。  
飯ごう炊さんやカレー作りは少ししかあまりしていなかった  
けど、自分からできることを見つけててまたので、よかったです。  
ふれあい学級はいろいろやくにたったこと  
が、あつたのでよかったです。

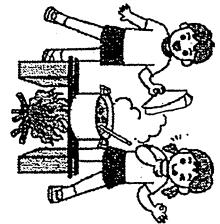


三日山を登はる。また、荷物してリフレスト。朝までいた。  
カレーを自分で調てて、そしていく。  
水も飲む。日が下りた。夕暮れ。  
アントリ番は、荷物で来た。帰る。

とても樂しい山の学校でした。

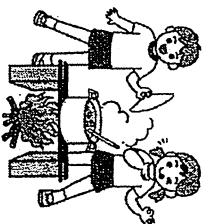


ほいほい、カレーをつけて、おやつを食べよう。  
しかし、たでたで、手帳かさとと小さな本と大きな本と、  
いました。手紙ついで、先生への感謝の気持ちで車で山へ行った  
ので、とてもうれしかった。また、スクランブルをした。



飯ごはんではスープカレーになってしまったので、次、二  
度いう機会があったら、と上手にしたい。  
ローラークラムに限れば、つかったけど、全部のほんた  
からうれしかった。三日山登山では最後まであきらめ  
ずにみんなで協力して最後まで登れた

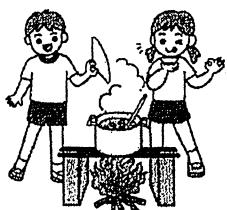
久しぶり、学校のみんなで、男ねねたので、  
よかったです。そしてまたのじがった。この休みおい  
学校で学んだことを今後生かしていきたい。



自ごろ運動をしないので歩いた所とはとても  
つらく辛つかった。風呂に入りたいとオロシた。  
普通救命講習はとてもためになった。帰りのバスだと  
もう二度と来られなかった。



今回のふれあい学級で、リフレスまで歩いていく  
のは、とてもきつかった。でも、リフレスに着いたとき  
の達成感は、今まで感じたことがないくらいだった。  
飯ごう炊さんとき、けむりがすごくて、持ち場をはな  
れただとかがあったので残念だった。



歩いてリフレスまでいって、6時間以上の時間がかかるってとてもきつ  
大変だったけど、さいごまで歩けてよかったです。その後、すぐた飯ごう炊さん  
があつたけど、協力してできたので少しくつた。また、リフレスで使  
った三つのかたづけのとき、何回もたまみにきてやつとでした。  
スローかじのや木はてきるが達成できたのでよかったです。



飯ごう炊さんの時が、灰などが目に入り、すぐ痛くてすぐ外の所に出ていました。だから、もう少し歩けばいいか、つかなと思いまは。ご飯は少し水が多くて、半分ビヨビヨになりました。でも、あまり食べきれなかったです。三池山の時にすぐみんなで協力したと思います。荷物をもたりて、なんとか登りました。レクレーションの、ロッククラシックがいたかったです。でも、すぐ難しそうでした。テント生活では、夜になると、暗くて、少し怖かったです。でも、すばしくて、楽しかったです。普通救命講習は、ためになると思いました。一生懸命とりめました。



三池山に登るとき、皆で協力して登れたのでよかったです。  
きっかけなど、あきらめずにきてよかったです。  
飯ごう炊さんで一生けんめいがんばれたのでよかったです。

ふれあい学級で皆で協力して楽しく過ごせ  
たのでよかったです。ふれあい学級で学んだこと  
をこれからも生かしていきたいです。



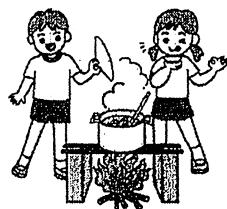
一人一人の荷物を持ってあげて全員(班)登る事が  
できて、良かった。班(ヒント)生活は、1時に、もう、午前起きた  
ので、3時間寝てないけど、楽しかった。  
普通救命講習は、命の大切さや、救助するときの  
順序が良くなりたので、良かったです。  
ふれあい学級のスローガンは、「あちこちへ走る」  
と思っています。



三池山のときにはみんなであります。いいはんと2人は  
のはんで、協力がでたのでよかったです。  
飯ごう炊さんとのときは自分がいたくてあけられ  
ませんでした。なので、中学2年生には、たゞ  
体験学習などいろいろありますけれど、  
2年生のときは、かたなしう自分  
きめたところを責任をもってこれから  
もかばんぱりきたいです。



歩くのとか、山登りは、すごくきつかたけで楽しかった。友達とテントとかご  
ねたり話をしたりしてすごく楽しかった。普通救命講習では、初めて  
やることやさわ、たりするものがなくてすごいなと思った。レクレーショ  
ンも、ローワクライミングとかきつかたけで初めてして楽しかった。



私が一番きつかたのは歩いていました。  
でも、歩けてよかったです。一番楽しかったのは、飯ごう炊さん  
です。私はおもに火おこしました。火おこいは  
はじめましたので、とてもいい思い出ができました。  
私はこのふれあい学級に行つていい。  
思い出を作ることができました。



みんなで協力したことかたさんあたからとても満足している。

たさん友達と楽しく活動できました。

普通救命講習のとき、しんけんにかんばる覚えることができました。

飯ごう炊土の時にたさん涙を流しながらかんばった。



最初は小高い山級はいやだなあと思っていてけど、友達と一緒に三池山やりました  
歩いていくことができたのでとてもよかったです。

そして友達、班の人と一緒に三池山の山頂まで行ったのでよかったです。

食飯ごう炊土のときは野菜を小さくきいたのでよかったです。だから家の野菜  
をまるのはとてもためになったと思いまます。

テントの生活のときは班長が責任をもたなくてはならなかつた

ので班長にめぐれのないようなテント生活ができましたので

よかったです。責任のあることができたのでうれしかつた



・三池山に登る時、さっそくあきらめそうだったけど、班長のみんなで  
荷物を持ち合ったりして、あきらめず、協力することを学んだ。

最後、山頂についた時はのぼってよか、たと思った。

・普通救命講習で、だれかが倒おれていったら、これからは、自分でできることをしようと思い、そのやり方が分かり。

それがためによか、たと思う。

・私は食事係で班長をまとめて責任を持って行うこと  
ができたのでよか、たと思う。



歩いて行くのはとてもきつかったけど、おかげでみんなとのさばなが深まりました。

飯ごう炊さんは、みんなで協力できましたと思します。

たのにかたことは、なにかもたっせい（た時のうれしさが）ためにたった。



たくさんいろんな場面で友達と協力することができた。

とくに、飯ごう炊さんで、目が痛くなったり泣いている人やけがをした人がいたらみんなで声をかけたり仕事を変えたりして助けあつた。



私たち5年生は、三池山を登っている時、きつそうにしっこりる友達が「このアーティキュクを3人で交わしあがる持ち、とも協力できよ！」協力する力がついたじ

飯ごう炊さんの時、灰が目に入って大変だにけど、

みんなが、「あがれようか？」と言つてく

れにあがけて、灰が入って涙が出てる目をい

き、がんばって大きな火をつけることができた！

そのカレーはおいしかった！

